



# 厚別南地区福まち研修会「認知症を正しく理解しよう！」

厚別南地区福まちでは毎年研修会を開催しています。今年のテーマは「認知症」。厚別区第2地域包括支援センターの職員が講師になり、「認知症サポーター養成講座」として、2月6日（木）厚別南会館にて開催されました。当日は、認知症に関心のおありの73名の方々が参加されています。

講座の中では、認知症の方に対する正しい接し方や「気づき・見守り・声掛け」の大切さについて説かれていました。

また、参加者の方々には、札幌市オリジナルの「エンディングノート」が配られました。

これを機会に認知症を正しく理解しましょう！



開会挨拶をする  
厚別南地区福まち 平岡センター長

エンディングノートをぜひ一度使ってみてくださいね！



司会を務めた  
厚別南地区福まち 小柳事務局長

「気づき、見守り、声掛け」を心がけて、認知症になっても過ごしやすい地域づくりを目指しましょう！



厚別区第2地域包括支援センター  
高橋社会福祉士

やはり認知症は早期発見が大切です！



厚別区第2地域包括支援センター  
大山看護師

各機関はつながっていますので、気になる方がいらっしゃった時は、どこへでもご相談ください！



区役所、地域包括支援センター、介護予防センター、区社会福祉協議会の関係機関からそれぞれの役割を説明しました